

## 黒澤止幾生誕200周年 記念式典・講演会

11月13日、コミュニティセンター・城里において、黒澤止幾生誕200周年記念式典・講演会（生誕200周年記念事業実行委員会主催）が開催されました。記念式典では、山崎洋一・実行委員会会長の挨拶に始まり、黒澤止幾6代目子孫である黒澤清一さんへの花束贈呈、またコミュニティ城里に展示してある止幾生家のレプリカ寄贈者、高松定治さんへの感謝状贈呈などが行われました。

続いて、杉山三千雄・実行委員会副会長が、日本初の女性教師「黒澤止幾の波乱の生涯」と題し、ご自身の綿密な研究をもとに、数々の資料や写真を用いて講演されました。寺子屋で教鞭をとる止幾がわんぱくな子ども達に手を焼いている様子が書かれた日記の紹介などでは、会場から笑い声があがりました。初の女性教師・自己教育の人・勤王の歌人として活躍した郷土の偉人の生涯に、約500人の聴衆は熱心に聴き入っていました。



## 平和への願いを込めて… 戦没者追悼式

城里町戦没者追悼式が、10月27日、コミュニティセンター・城里において、遺族らが参列するなかしめやかに執り行われました。

始めに、戦争で貴い命を亡くされた町関係者872柱の英霊に対し、参列者全員で黙とうをささげました。そして、金長町長による式辞、町遺族会・木原会長など来賓の方々の追悼の辞の後、献花が行われ戦没者に追悼の誠を捧げました。今年で戦後61年を数えます。平和への願いを改めて確認するとともに、町発展の決意を新たにしました。



## 3地区で集落営農組合が発足

10月30日、粟集落センターで、粟地区集落営農組合設立総会が行われました。この営農組合は、集落営農の推進、担い手育成、農地の有効利用集積等を目的に設立されます。

設立総会には約31人が出席。組合長に廣木功さんが選出され、続いて規約や事業計画等の採択が行われました。組合員は22人の生産者で、約30ヘクタールの経営規模です。

城里町における営農組合の設立は、粟地区が初となります。さらに、11月10日には上阿野沢地区で、12日には上坪地区でも設立されました。町では、19年度からの新農業政策（品目横断的経営安定対策）に対応できる基盤作りを進めています。



## 幼児安全法講習会

11月7日、町母子愛育会主催の「赤十字幼児安全法短期講習会」が、常北保健福祉センターで行われました。愛育会員が講習中の託児も行い、子育て中の母親約30名が受講しました。

講師は、日本赤十字社茨城県支部の方々。「子ども（1歳から学齢前まで）に起こりやすい事故の予防」「救命手当・応急手当の方法」「病気への対応の仕方」について、わかりやすく話してくださいました。また実技では、ハンカチやパンストといった母親の身近にあるものを使用した包帯法を練習しました。

子どもの事故は、事前に対策を取っていれば防げるような本当に些細なことだから起こることが多く、予防がとて大切だそうです。成長や発達、行動の様子を観察しながら、家庭の中で、子どもに合わせた事故防止・安全対策に配慮し、子どもが安心して体を動かせる環境を整えましょう。



## はじめての郷土料理

子育て中の母親を対象にした料理教室が、10月30日・11月20日に常北保健福祉センターで開催されました。この料理教室は、町及びび生活改善推進員協議会(富永トシイ会長)が、レッドポアローやキノコなどの特産物を使って郷土料理の伝承を目的に実施しました。

献立は、椎茸の陣笠煮、山芋のてんぷら、豆腐とレッドポアローのサラダ、ほうれん草のスープにアイガモ米のご飯。子どもがいて忙しい母親でも簡単にできるメニューに工夫されており、また調理中の託児は、食改会員や看護士が行いました。参加者たちは、食改会員のアドバイスや昔ながらの伝統行事と郷土料理にまつわる話を、興味深そうに聞きながら楽しく調理していました。

出来上がった料理は親子で試食。特に好評だったのは椎茸の陣笠煮でした。参加者からは「子どもを見てもらって安心して参加でき、楽しかった。大変おいしくできてよかった」などの感想が寄せられました。



### 椎茸の陣笠煮

#### ■材料 (4人分)

生椎茸…8枚  
A 鶏挽き肉…120g  
砂糖…小さじ1  
醤油…小さじ1  
片栗粉…小さじ2  
油…適宜  
B 砂糖…大さじ1  
醤油…大さじ1  
酒…大さじ2

#### ■作り方

- ① Aを混ぜておく。
- ② 生椎茸の裏に片栗粉をまぶし、①をつめる。
- ③ フライパンに油を熱し、両面を焼き、Bで煮からめる。

## 城里杯少年野球大会秋季新人戦

### 盛況に開催

11月4日(土)に常北野球場ほか7会場で、城里町少年軟式野球連盟主催の「第1回城里杯少年野球大会秋季新人戦」が、31チーム参加のもと開催されました。

当日は、晴天の中各会場で選手たちの熱戦が繰り広げられました。



### ■大会結果 ブロック1位

ブロック別	チーム名	市町村名
Aブロック	石塚ビックス	城里町
B	岩瀬キングタイガー	桜川市
C	オール東海ジュニア	東海村
D	岩瀬西野球スポーツ少年団	桜川市
E	桂コンドルズ	城里町
F	新宮スポーツ少年団	鉾田市
G	岩間野球スポーツ少年団	笠間市
H	平磯少年野球スポーツ少年団	ひたちなか市

優勝 桂コンドルズ(城里町)  
準優勝 新宮スポーツ少年団(鉾田市)  
第3位 平磯少年野球スポーツ少年団(ひたちなか市)

## 生涯学習コーナー

### りんごジャム作り体験教室



10月28日(土)に町内の小学5・6年生16名の参加により、大子町のりんご園でジャム作り体験教室が行われました。包丁の使い方に戸惑いながらも友達と協力しあい、りんごの皮を剥いたり細かく切ったりし、おいしいジュースとジャムを作り上げました。



### 秋季ママさんバレーボール大会

平成18年度秋季ママさんバレーボール大会が、10月15日(日)に常北トレーニングセンター・常北中学校体育館において開催されました。

大会には10チームが出場し、日頃の練習の成果を発揮した白熱した試合が繰り広げられました。上位の成績は次のとおりです。

優勝 ドリーム  
準優勝 フレんズ  
第3位 桂 A  
同 常北保育園



優勝チーム「ドリーム」